



WEB 版

SOFTBALL SHIZUOKA

ソフトボール静岡

2026 Vol.15



ホームページ

静岡県ソフトボール協会 広報委員会

5月31日 発行

ニトリJD.LEAGUE 2026

第7節 掛川ラウンド

期日:令和8年5月30日(土)・31日(日) 会場:掛川市 いこいの広場野球場



NECプラットフォームズ

5/30(土)

7-5

伊予銀行 ヴェールズ



NECプラットフォームズ

5/31(日)

2-3

SHIONOGI

レインボーストックス



今期初の地元・掛川でホームゲームとなったNECプラットフォームズは多くのファンが駆け付け、3塁側スタンドを埋め尽くした。5/30(土)の伊予銀行戦では、2回裏に8番柴田の先制3ラン、4回裏には1番木村の逆転3ランが飛び出し、試合を優位に進めた。投げては山本・大場の継投で伊予銀行の打線を抑え、勝利を収めた。試合後には地元大応援団から歓喜の声が上がった。

5/31(日)のSHIONOGI戦では元日本代表投手の三輪さくらを相手に1回裏、2番辻野の犠牲フライで先制。しかし2回表に8番高橋のランニングホームランなどで3点を失い逆転を許した。3回裏には4番で主将の長井がソロホームランを放ち、1点差に迫ったものの反撃は及ばず惜敗。地元での連勝とはならなかった。

NECプラットフォームズは第7節終了時で太陽誘電と並び、東地区5位につけている。

